

大郷町立学校児童・生徒の生活実態に関する
アンケート調査報告書

令和5年2月
大 郷 町

【 目 次 】

1	アンケート調査の概要	P 1
	(1) 調査目的	
	(2) 調査対象	
	(3) 調査方法	
	(4) 調査期間	
	(5) 回収状況	
2	アンケート調査の結果	P 2
	(1) 基本情報	
	(2) 普段の生活について	
	(3) 家族や家庭のことについて	
	(4) ヤングケアラーについて	
	(5) 自由記述意見	
3	調査結果のまとめ・考察・支援の方針	P 14
	(1) 調査結果のまとめ	
	(2) 考察	
	(3) 支援の方針	
4	資料	P 19
	(1) 小学生の生活実態に関するアンケート調査票	
	(2) 中学生の生活実態に関するアンケート調査票	

1 アンケート調査の概要

(1) 調査目的

本町におけるヤングケアラーの存在の傾向を把握するとともに、ケアの状況や困りごと、支援ニーズ等を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象

大郷町立学校に通う小学4～6年生の児童及び中学1～3年生の生徒

(3) 調査方法

各学校を通じて児童生徒に調査票を配布。回答方法は、授業やホームルーム等の時間に児童生徒が回答した調査票を回収し行われた。選択・無記名式のアンケート調査で、内容は同期間に実施された宮城県の調査に準ずる。

(4) 調査期間

令和4年12月10日～令和4年12月28日

(5) 回収状況

下表のとおり

対象者	調査対象者数	回収数（回答数）	回収率（回答率）
小学生	190人	188人	98.9%
中学生	197人	161人	81.7%
合計	387人	349人	90.2%

2 アンケート調査の結果

(1) 基本情報

① 学年・性別

		小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
学年	小学4年生	61人 32.4%	—	61人 17.5%
	小学5年生	60人 31.9%	—	60人 17.2%
	小学6年生	67人 35.6%	—	67人 19.2%
	中学1年生	—	51人 31.7%	51人 14.6%
	中学2年生	—	50人 31.1%	50人 14.3%
	中学3年生	—	60人 22.4%	60人 17.2%
性別	男	107人 56.9%	97人 60.2%	204人 58.5%
	女	81人 43.1%	64人 39.8%	145人 41.5%

② 同居家族

複数回答	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
母親	184人 97.9%	155人 96.3%	339人 97.1%
父親	163人 86.7%	142人 88.2%	305人 87.4%
祖母	98人 52.1%	68人 42.2%	166人 47.6%
祖父	83人 44.1%	61人 37.9%	144人 41.3%
兄・姉	109人 58.0%	85人 52.8%	194人 55.6%
弟・妹	95人 50.5%	87人 54.0%	182人 52.1%
その他	26人 13.8%	15人 9.3%	41人 11.7%
答えられない	1人 0.5%	1人 0.6%	2人 0.6%

③ 家族構成 (②の結果を下記の区分にて集計)

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
核家族 (両親とのみ同居)	68人 36.2%	72人 44.7%	140人 40.1%
三世同居 (両親及び祖父母のいずれかと同居)	82人 43.6%	62人 38.5%	144人 41.3%
ひとり親家庭 (上記以外でその他と同居なし)	11人 5.9%	10人 6.2%	21人 6.0%
その他 (上記のいずれにも該当しないもの)	27人 14.4%	17人 10.6%	44人 12.6%

④ 健康状態

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
よい	95人 50.5%	73人 45.3%	168人 48.1%
まあよい	30人 16.0%	31人 19.3%	61人 17.5%
ふつう	48人 25.5%	37人 23.0%	85人 24.4%
あまりよくない	9人 4.8%	12人 7.5%	21人 6.0%
よくない	2人 1.1%	1人 0.6%	3人 0.9%
無回答	4人 2.1%	7人 4.3%	11人 3.2%

⑤ 食事の状況

i 朝食

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
毎日食べる	144人 76.6%	113人 70.2%	257人 73.6%
週5~6日	18人 9.6%	20人 12.4%	38人 10.9%
週3~4日	6人 3.2%	9人 5.6%	15人 4.3%
週1~2日	17人 9.0%	17人 10.6%	34人 9.7%
無回答	3人 1.6%	2人 1.2%	5人 1.4%

ii 昼食

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
毎日食べる	168人 89.4%	143人 88.8%	311人 89.1%
週5~6日	10人 5.3%	9人 5.6%	19人 5.4%
週3~4日	0人 0.0%	1人 0.6%	1人 0.3%
週1~2日	1人 0.5%	2人 1.2%	3人 0.9%
無回答	9人 4.8%	6人 3.7%	15人 4.3%

iii 夕食

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
毎日食べる	173人 92.0%	143人 88.8%	316人 90.5%
週5~6日	2人 1.1%	11人 6.8%	13人 3.7%
週3~4日	3人 1.6%	1人 0.6%	4人 1.1%
週1~2日	2人 1.1%	0人 0.0%	2人 0.6%
無回答	8人 4.2%	6人 3.7%	14人 4.0%

(2) 普段の生活について

① 学校への出席状況等

i 出席状況

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
ほとんど欠席しない	114人 60.6%	121人 75.2%	235人 67.3%
たまに欠席する	49人 26.1%	31人 19.3%	80人 22.9%
よく欠席する	19人 10.1%	7人 4.3%	26人 7.4%
答えられない	2人 1.1%	2人 1.2%	4人 1.1%
無回答	4人 2.1%	0人 0.0%	4人 1.1%

ii 遅刻・早退状況

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
ほとんどしない	140人 74.5%	124人 77.0%	264人 75.6%
たまにする	24人 12.8%	26人 16.1%	50人 14.3%
よくする	10人 5.3%	5人 3.1%	15人 4.3%
答えられない	3人 1.6%	2人 1.2%	5人 1.4%
無回答	11人 5.8%	4人 2.5%	15人 4.3%

② 課外活動

i 参加状況

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
している	94人 50.0%	92人 57.1%	186人 53.3%
していない	92人 48.9%	59人 36.6%	151人 43.3%
答えられない	0人 0.0%	7人 4.3%	7人 2.0%
無回答	2人 1.1%	3人 1.9%	5人 1.4%

ii 参加していない理由

i でしていないと回答した者	小学生 n=92	中学生 n=59	合計 n=151
入りたい活動がない	47人 51.1%	1人 1.7%	48人 31.8%
費用がかかるから	5人 5.4%	1人 1.7%	6人 4.0%
家庭の事情	10人 25.5%	1人 1.7%	11人 7.3%
一緒に入る友達がいない	5人 5.4%	0人 0.0%	5人 3.3%
その他	25人 27.2%	55人 93.2%	80人 53.0%
無回答	0人 0.0%	1人 1.7%	1人 0.7%

③ 学校生活での様子(該当するものを複数回答)

複数回答	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
授業中に居眠りすることが多い	14人 7.4%	25人 15.5%	39人 11.2%
宿題等ができないことが多い	47人 25.0%	33人 20.5%	80人 22.9%
忘れ物が多い	67人 35.6%	32人 19.9%	99人 28.4%
課外活動等を休むことが多い	4人 2.1%	9人 5.6%	13人 3.7%
提出物が遅くなる人が多い	45人 23.9%	42人 26.1%	87人 24.9%
修学旅行等宿泊行事を欠席する	1人 0.5%	1人 0.6%	2人 0.6%
保健室で過ごすことが多い	3人 1.6%	3人 1.9%	6人 1.7%
学校で一人で過ごすことが多い	10人 5.3%	9人 5.6%	19人 5.4%
友達と遊ぶ時間が少ない	4人 2.1%	13人 8.1%	17人 4.9%
あてはまるものはない	77人 41.0%	61人 37.9%	138人 39.5%
答えられない	7人 3.7%	3人 1.9%	10人 2.9%

④悩み事などとその相談先

i 現在の悩みや困りごと

複数回答	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
友人との関係のこと	19人 10.1%	27人 16.8%	46人 13.2%
勉強や成績のこと	25人 13.3%	56人 34.8%	81人 23.2%
進路や将来のこと	16人 8.5%	56人 34.8%	72人 20.6%
部活のこと	—	15人 9.3%	15人 4.3%
学費やお金のこと	12人 6.4%	6人 3.7%	18人 5.2%
課外活動等ができないこと	3人 1.6%	1人 0.6%	4人 1.1%
家庭の経済状況のこと	—	3人 1.9%	3人 0.9%
自分と家族の関係のこと	8人 4.3%	12人 7.5%	20人 5.7%
家族内の人間関係のこと	8人 4.3%	6人 3.7%	14人 4.0%
病気や障害のある家族のこと	3人 1.6%	2人 1.2%	5人 1.4%
自分の時間が少ないこと	7人 3.7%	4人 2.5%	11人 3.2%
特にない	122人 64.9%	55人 34.2%	177人 50.7%
その他	1人 0.5%	5人 3.1%	6人 1.7%
答えられない	4人 2.1%	6人 3.7%	10人 2.9%

ii 相談先の有無等

i で特にない以外の者	小学生 n=66	中学生 n=106	合計 n=172
相談にのってくれる人がいる	39人 59.1%	52人 49.1%	91人 52.9%
相談にのってくれる人がいない	3人 4.5%	5人 4.7%	8人 4.7%
相談したくない	11人 16.7%	19人 17.9%	30人 17.4%
答えられない	4人 6.1%	9人 8.5%	13人 7.6%
無回答	9人 13.6%	21人 19.8%	30人 17.4%

iii 相談相手

ii で回答した者のみ(複数回答)	小学生 n=39	中学生 n=52	合計 n=91
親	24人 61.5%	35人 67.3%	59人 64.8%
きょうだい	5人 12.8%	15人 28.8%	20人 22.0%
祖父母など	7人 17.9%	6人 11.5%	13人 14.3%
学校の先生	14人 35.9%	14人 26.9%	28人 30.8%
学校の友達	20人 51.3%	35人 67.3%	55人 60.4%
学校外の友達	5人 12.8%	5人 9.6%	10人 11.0%
S C や S S W など	3人 7.7%	1人 1.9%	4人 4.4%
習い事の先生や近所の人(大人)	0人 0.0%	4人 7.7%	4人 4.4%
ネットで知り合った人	2人 5.1%	5人 9.6%	7人 7.7%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
答えられない	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

⑤社会資源の利用について

i 児童クラブ・児童館等

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
利用したことがある	75人 39.9%	67人 41.6%	142人 40.7%
あれば利用したい	24人 12.8%	13人 8.1%	37人 10.6%
利用したいとは思わない	54人 28.7%	47人 29.2%	101人 28.9%
利用したいかわからない	16人 8.5%	16人 9.9%	32人 9.2%
知らない	15人 8.0%	16人 9.9%	31人 8.9%
無回答	4人 2.1%	2人 1.2%	6人 1.7%

ii 子ども食堂等

	小学生 n = 188	中学生 n = 161	合計 n = 349
利用したことがある	9人 4.8%	7人 4.3%	16人 4.6%
あれば利用したい	29人 15.4%	25人 15.5%	54人 15.5%
利用したいとは思わない	37人 19.7%	35人 21.7%	72人 20.6%
利用したいかわからない	27人 14.4%	26人 16.1%	53人 15.2%
知らない	81人 43.1%	62人 38.5%	143人 41.0%
無回答	5人 2.7%	6人 3.7%	11人 3.2%

iii 学習支援等

	小学生 n = 188	中学生 n = 161	合計 n = 349
利用したことがある	10人 5.3%	10人 6.2%	20人 5.7%
あれば利用したい	29人 14.9%	42人 26.1%	70人 20.1%
利用したいとは思わない	43人 22.9%	26人 16.1%	69人 19.8%
利用したいかわからない	31人 16.5%	18人 11.2%	49人 14.0%
知らない	71人 37.8%	61人 37.9%	132人 37.8%
無回答	5人 2.7%	4人 2.5%	9人 2.6%

iv 全般的な相談場所等

	小学生 n = 188	中学生 n = 161	合計 n = 349
利用したことがある	7人 3.7%	7人 4.3%	14人 4.0%
あれば利用したい	23人 12.2%	26人 16.1%	49人 14.0%
利用したいとは思わない	66人 35.1%	51人 31.7%	117人 33.5%
利用したいかわからない	31人 16.5%	32人 19.9%	63人 18.1%
知らない	55人 29.3%	41人 25.5%	96人 27.5%
無回答	6人 3.2%	4人 2.5%	10人 2.9%

v 社会資源利用後の変化

i ~ ivのいずれかの利用者(複数回答)	小学生 n = 81	中学生 n = 71	合計 n = 152
友達が増えた	39人 48.1%	21人 29.6%	60人 39.5%
気軽に話せる大人が増えた	25人 30.9%	14人 19.7%	39人 25.7%
生活の楽しみが増えた	19人 23.5%	9人 12.7%	28人 18.4%
ほっとできる時間が増えた	18人 22.2%	8人 11.3%	26人 17.1%
食事をとれることが増えた	7人 8.6%	3人 4.2%	10人 6.6%
勉強がわかるようになった	7人 8.6%	5人 7.0%	12人 7.9%
勉強する時間が増えた	12人 14.8%	6人 8.5%	18人 11.8%
その他	4人 4.9%	1人 1.4%	5人 3.3%
特に変化はない	23人 28.4%	38人 53.5%	61人 40.1%

(3) 家族や家庭のことについて

①世話をしている家族の有無

	小学生 n = 188	中学生 n = 161	合計 n = 349
いる	14人 7.4%	4人 2.5%	18人 5.2%
いない	159人 84.6%	148人 91.9%	307人 88.0%
答えられない	4人 2.1%	4人 2.5%	8人 2.3%
無回答	11人 5.9%	5人 3.1%	16人 4.6%

i 世話を必要としている家族

①でいると回答した者	小学生 n = 14	中学生 n = 4	合計 n = 18
母親	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
父親	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
祖母	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
祖父	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
きょうだい	12人 85.8%	4人 100.0%	16人 88.9%
その他	1人 7.1%	0人 0.0%	1人 5.6%
無回答	1人 7.1%	0人 0.0%	1人 5.6%

ii 世話を必要としている家族の状況

i で回答した者 (複数回答)	小学生 n = 13	中学生 n = 4	合計 n = 17
高齢 (65 歳以上)	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
自分より小さい 子ども	12 人 92.3%	4 人 100.0%	16 人 94.1%
要介護	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
認知症	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%
身体障害	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
知的障害	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%
精神疾患	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%
依存症 (アルコール等)	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%
その他の病気	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
その他	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
答えられない	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%
無回答	1 人 7.7%	0 人 0.0%	1 人 5.9%

iii 世話の内容

ii で回答した者 (複数回答)	小学生 n = 12	中学生 n = 4	合計 n = 16
家事 (食事の準備 や掃除、洗濯等)	2 人 16.7%	1 人 25.0%	3 人 18.8%
保育所等への送 迎等	4 人 33.3%	3 人 75.0%	7 人 43.8%
身体的な介護 (入 浴の世話等)	4 人 33.3%	0 人 0.0%	4 人 25.0%
外出の付き添い (買い物等)	2 人 16.7%	0 人 0.0%	2 人 12.5%
病院への付き添 い	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
感情面のサポー ト	2 人 16.7%	0 人 0.0%	2 人 12.5%
見守り	8 人 66.7%	3 人 75.0%	11 人 68.8%
通訳 (日本語や手 話等)	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
金銭管理	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
薬の管理	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
その他	0 人 0.0%	2 人 50.0%	2 人 12.5%
答えられない	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%

②一緒に世話をしている人

①で回答した者 (複数回答)	小学生 n = 13	中学生 n = 4	合計 n = 17
母親	5 人 38.5%	2 人 50.0%	7 人 41.2%
父親	2 人 15.4%	1 人 25.0%	3 人 17.6%
祖母	3 人 23.1%	1 人 25.0%	4 人 23.5%
祖父	1 人 7.7%	1 人 25.0%	2 人 11.8%
きょうだい	8 人 61.5%	1 人 25.0%	9 人 52.9%
親戚 (おじ、おば 等)	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
自分のみ	1 人 7.7%	2 人 50.0%	3 人 17.6%
福祉サービスを利用	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
その他	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%

③世話を開始した年齢

①でいると回答 した者のみ	小学生 n = 13	中学生 n = 4	合計 n = 17
3 歳未満	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
3 歳以上 7 歳未 満	4 人 30.8%	0 人 0.0%	4 人 23.5%
7 歳以上 10 歳未 満	1 人 7.7%	2 人 50.0%	3 人 17.6%
10 歳以上 13 歳未 満	2 人 15.4%	2 人 50.0%	4 人 23.5%
13 歳以上 16 歳未 満	—	0 人 0.0%	0 人 0.0%
無回答	6 人 46.1%	0 人 0.0%	6 人 35.3%

④世話の頻度

①でいると回答 した者のみ	小学生 n = 13	中学生 n = 4	合計 n = 17
ほぼ毎日	9 人 69.2%	3 人 75.0%	12 人 70.6%
週 3 日以上	2 人 15.4%	0 人 0.0%	2 人 11.8%
週 1 日以上週 3 日未満	1 人 7.7%	1 人 25.0%	2 人 11.8%
月に数日	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
その他	0 人 0.0%	0 人 0.0%	0 人 0.0%
無回答	1 人 7.7%	0 人 0.0%	1 人 5.9%

⑤平日の世話の時間

①でいると回答した者のみ	小学生 n=13	中学生 n=4	合計 n=17
1時間未満	4人 30.8%	1人 25.0%	5人 29.4%
1時間以上4時間未満	3人 23.1%	1人 25.0%	4人 23.5%
4時間以上6時間未満	3人 23.1%	1人 25.0%	4人 23.5%
6時間以上8時間未満	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
8時間以上10時間未満	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
10時間以上	1人 7.7%	1人 25.0%	2人 11.8%
無回答	2人 15.5%	0人 0.0%	2人 11.8%

⑥世話をすることでの本人の生活への影響

①でいると回答した者(複数回答)	小学生 n=13	中学生 n=4	合計 n=17
学校に行きたくても行けない	1人 7.7%	0人 0.0%	1人 5.9%
学校を遅刻・早退してしまう	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
勉強をする時間がとれない	0人 0.0%	1人 25.0%	1人 5.9%
睡眠が十分にとれない	1人 7.7%	0人 0.0%	1人 5.9%
友達と遊ぶことができない	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
課外活動等ができない、やめた	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
進路を変更した	—	0人 0.0%	0人 0.0%
自分の時間がとれない	1人 7.7%	2人 50.0%	3人 17.6%
特にない	9人 69.2%	2人 50.0%	11人 64.7%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

⑦世話をすることの大変さ

①でいると回答した者(複数回答)	小学生 n=13	中学生 n=4	合計 n=17
身体的に大変である	4人 30.8%	0人 0.0%	4人 23.5%
精神的に大変である	1人 7.7%	1人 25.0%	2人 11.8%
時間的余裕がない	1人 7.7%	1人 25.0%	2人 11.8%
特に大変さは感じていない	7人 53.8%	2人 50.0%	9人 52.9%

⑧家族の世話の相談したことがあるか。

①でいると回答した者のみ	小学生 n=13	中学生 n=4	合計 n=17
ある	4人 30.8%	0人 0.0%	4人 23.5%
ない	8人 61.5%	4人 100.0%	12人 70.6%
無回答	1人 7.7%	0人 0.0%	1人 5.9%

i 家族の世話についての相談先

⑧でいると回答した者(複数回答)	小学生 n=4	中学生 n=0	合計 n=4
家族(両親、祖父母等)	2人 50.0%	0人 0.0%	2人 50.0%
親戚(おじ、おば等)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
友人	1人 25.0%	0人 0.0%	1人 25.0%
学校の先生(保健室の先生を除く)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
保健室の先生	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
SCやSSW	1人 25.0%	0人 0.0%	1人 25.0%
医師や看護師、その他病院の人	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
ヘルパーやケアマネージャー等	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
役所や保健福祉センターの人	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
近所の人	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
SNS上での知り合い	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	1人 25.0%	0人 0.0%	1人 25.0%

ii 相談をしたことがない理由

⑧でないと回答した者(複数回答)	小学生 n=8	中学生 n=4	合計 n=12
誰かに相談するほどではない	7人 87.5%	3人 75.0%	10人 83.3%
家族以外に相談するほどではない	—	0人 0.0%	0人 0.0%
誰に相談すればよいかわからない	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
相談できる人が身近にいない	1人 12.5%	0人 0.0%	1人 8.3%
家族のこのため話にくい	—	1人 25.0%	1人 8.3%
家族のことを知られたくない	1人 12.5%	0人 0.0%	1人 8.3%
家族のことに偏見を持たれたくない	0人 0.0%	1人 25.0%	1人 8.3%
相談しても状況が変わらない	0人 0.0%	1人 25.0%	1人 8.3%
その他	0人 0.0%	1人 25.0%	1人 8.3%

iii 相談をしたことがない者の相談先の有無

⑧でないと回答した者のみ	小学生 n=8	中学生 n=4	合計 n=12
いる	6人 75.0%	3人 75.0%	9人 75.0%
いない	2人 25.0%	1人 25.0%	3人 25.0%
無回答	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

⑨ 周囲に助けてほしいことや手伝ってほしいこと

①でいると回答した者(複数回答)	小学生 n=13	中学生 n=4	合計 n=17
自分の話を聞いてほしい	2人 15.4%	1人 25.0%	3人 17.6%
家族のことで相談にのってほしい	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
障害等について説明してほしい	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
世話の代行サービスが欲しい	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
世話の一部に代行サービスが欲しい	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
自由に使える時間が欲しい	2人 15.4%	2人 50.0%	4人 23.5%
進路などの相談にのって欲しい	1人 7.7%	1人 25.0%	2人 11.8%
勉強などのサポートが欲しい	1人 7.7%	1人 25.0%	2人 11.8%
家庭への経済的な支援が欲しい	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
わからない	1人 7.7%	0人 0.0%	1人 5.9%
特になし	8人 61.5%	2人 50.0%	10人 58.8%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

i 助けてほしいことの相談方法 (⑨で1又は2と回答した者のみ、複数回答)

⑨で1又は2と回答した者	小学生 n=2	中学生 n=1	合計 n=3
直接会って	0人 0.0%	1人 100.0%	1人 33.3%
電話	2人 100.0%	0人 0.0%	2人 66.7%
SNS (LINE など)	0人 0.0%	1人 100.0%	1人 33.3%
電子メール	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
答えられない	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%

(4) ヤングケアラーについて

① ヤングケアラーの自覚

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
あてはまる	1人 0.5%	3人 1.9%	4人 1.1%
あてはまらない	136人 72.3%	110人 68.3%	246人 70.5%
わからない	24人 12.8%	41人 25.5%	65人 18.6%
答えられない	2人 1.1%	3人 1.9%	5人 1.4%
無回答	25人 13.3%	4人 2.5%	29人 8.3%

② ヤングケアラーの認知度

	小学生 n=188	中学生 n=161	合計 n=349
聞いたことがあり内容を 知っている	18人 9.6%	28人 17.4%	46人 13.2%
聞いたことがあるが よく知らない	37人 19.7%	35人 21.7%	72人 20.6%
聞いたことが無い	123人 65.4%	95人 59.0%	218人 62.5%
答えられない	2人 1.1%	1人 0.6%	3人 0.9%
無回答	8人 4.2%	2人 1.2%	10人 2.9%

i ヤングケアラーを知ったきっかけ

②で1又は2と回答した者 (複数回答)	小学生 n=55	中学生 n=63	合計 n=118
テレビや新聞、ラジオ	21人 38.2%	37人 58.7%	58人 49.2%
雑誌や本	3人 5.5%	4人 6.3%	7人 5.9%
SNSやインターネット	16人 29.1%	23人 36.5%	39人 33.1%
広告やチラシ、掲示物	4人 7.3%	10人 15.9%	14人 11.9%
イベントや交流会など	0人 0.0%	1人 1.6%	1人 0.8%
学校	24人 43.6%	16人 25.4%	40人 33.9%
友達・知り合いから聞いた	2人 3.6%	1人 1.6%	3人 2.5%
その他	5人 9.1%	5人 7.9%	10人 8.5%
答えられない	0人 0.0%	1人 1.6%	1人 0.8%

(5) 自由記述意見

- ・相談しやすい環境づくりを行うべき。13件
- ・ヤングケアラーについて周知を徹底すべき。9件
- ・ヤングケアラー世帯に対して経済的な支援を行うべき。6件
- ・実態に対応できる体制づくりを行うべき。5件
- ・定期的にアンケートを実施するべき。4件
- ・施設やサービスの充実を図るべき。4件
- ・サポート環境の充実を図るべき。3件
- ・その他 5件

(6) 児童生徒の属性別の集計結果

① 世帯構成別の健康状態

	核家族 n = 140	三世帯同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
よい	72人 51.4%	65人 45.1%	13人 61.9%	18人 40.9%
まあよい	25人 17.9%	24人 16.7%	2人 9.5%	10人 22.7%
ふつう	33人 23.6%	33人 22.9%	5人 23.8%	14人 31.8%
あまりよくない	5人 3.6%	13人 9.0%	1人 4.8%	2人 4.5%
よくない	1人 0.7%	2人 1.4%	0人 0.0%	0人 0.0%
答えられない	3人 2.1%	2人 1.4%	0人 0.0%	0人 0.0%
無回答	1人 0.7%	5人 3.5%	0人 0.0%	0人 0.0%

② 世帯構成別の食事の状況

i 朝食

	核家族 n = 140	三世帯同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
毎日食べる	105人 75.0%	106人 73.6%	14人 66.7%	32人 72.7%
週5～6日	20人 14.3%	14人 9.7%	0人 0.0%	4人 9.1%
週3～4日	6人 4.3%	4人 2.8%	2人 9.5%	3人 6.8%
週1～2日	8人 5.7%	17人 11.8%	5人 23.8%	4人 9.1%
無回答	1人 0.7%	3人 2.1%	0人 0.0%	1人 2.3%

ii 昼食

	核家族 n = 140	三世帯同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
毎日食べる	127人 90.7%	122人 84.7%	20人 95.2%	42人 95.5%
週5～6日	7人 5.0%	11人 7.6%	1人 4.8%	0人 0.0%
週3～4日	0人 0.0%	1人 0.7%	0人 0.0%	0人 0.0%
週1～2日	1人 0.7%	2人 1.4%	0人 0.0%	0人 0.0%
無回答	5人 3.5%	8人 5.6%	0人 0.0%	2人 4.5%

iii 夕食

	核家族 n = 140	三世代同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
毎日食べる	129人 92.1%	126人 87.5%	20人 95.2%	41人 93.2%
週5～6日	6人 4.3%	7人 4.9%	0人 0.0%	0人 0.0%
週3～4日	0人 0.0%	3人 2.1%	1人 4.8%	0人 0.0%
週1～2日	1人 0.7%	1人 0.7%	0人 0.0%	0人 0.0%
無回答	4人 2.8%	7人 4.9%	0人 0.0%	3人 6.8%

③世帯構成別の登校状況等

i 欠席

	核家族 n = 140	三世代同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
しない	99人 70.7%	95人 66.0%	12人 57.1%	29人 65.9%
たまにする	26人 18.6%	36人 25.0%	7人 33.3%	11人 25.0%
よくする	10人 7.1%	10人 6.9%	2人 9.5%	4人 9.1%
答えられない	3人 2.1%	1人 0.7%	0人 0.0%	0人 0.0%
無回答	2人 1.4%	2人 1.4%	0人 0.0%	0人 0.0%

ii 遅刻・早退

	核家族 n = 140	三世代同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
しない	105人 75.0%	109人 75.7%	14人 66.7%	36人 81.8%
たまにする	21人 15.0%	22人 15.3%	3人 14.3%	4人 9.1%
よくする	3人 2.1%	6人 4.2%	4人 19.0%	2人 4.5%
答えられない	3人 2.1%	2人 1.4%	0人 0.0%	0人 0.0%
無回答	8人 5.7%	5人 3.5%	0人 0.0%	2人 4.5%

iii 欠席状況による遅刻・早退状況

遅刻早退状況 欠席状況 n = 349	しない	たまにする	よくする	答えられない	無回答
しない	204人 58.5%	19人 5.4%	5人 1.4%	1人 0.3%	6人 1.7%
たまにする	47人 13.5%	23人 6.6%	4人 1.1%	1人 0.3%	5人 1.4%
よくする	12人 3.4%	7人 2.0%	6人 1.7%	0人 0.0%	1人 0.3%
答えられない	0人 0.0%	1人 0.3%	0人 0.0%	3人 0.9%	0人 0.0%
無回答	1人 0.3%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	3人 0.9%

④世帯構成と課外活動

	核家族 n = 140	三世帯同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
している	72人 51.4%	83人 57.6%	8人 38.1%	23人 52.3%
していない	61人 43.6%	57人 39.6%	13人 61.9%	20人 45.5%
答えられない	3人 2.1%	3人 2.1%	0人 0.0%	1人 2.3%
無回答	4人 2.9%	1人 0.7%	0人 0.0%	0人 0.0%

⑤家庭類型と世話家族

	核家族 n = 140	三世帯同居 n = 144	ひとり親家庭 n = 21	その他 n = 44
いる	8人 5.7%	5人 3.5%	0人 0.0%	5人 11.4%
いない	123人 87.9%	125人 86.8%	21人 100.0%	38人 86.4%
答えられない	2人 1.4%	6人 4.2%	0人 0.0%	0人 0.0%
無回答	7人 5.0%	8人 5.6%	0人 0.0%	1人 2.3%

⑥年齢差や性差による学校生活の様子

	小学生男子 n = 107	小学生女子 n = 81	中学生男子 n = 97	中学生女子 n = 64	男子合計 n = 204	女子合計 n = 145
授業中に居眠りすることが多い	10人 9.3%	4人 4.9%	18人 18.6%	7人 10.9%	28人 13.7%	11人 7.6%
宿題等ができないことが多い	33人 30.8%	14人 17.3%	23人 23.7%	10人 15.6%	56人 27.5%	24人 16.6%
忘れ物が多い	48人 44.9%	19人 23.5%	22人 22.7%	10人 15.6%	70人 34.3%	29人 20.0%
課外活動等を休むことが多い	1人 0.9%	3人 3.7%	6人 6.2%	3人 4.7%	7人 3.4%	6人 4.1%
提出物が遅くなる人が多い	35人 32.7%	10人 12.3%	26人 26.8%	16人 25.0%	61人 29.9%	26人 17.9%
修学旅行等宿泊行事を欠席する	1人 0.9%	0人 0.0%	1人 1.0%	0人 0.0%	2人 1.0%	0人 0.0%
保健室で過ごすことが多い	3人 2.8%	0人 0.0%	1人 1.0%	2人 3.1%	4人 2.0%	2人 1.4%
学校で一人で過ごすことが多い	8人 7.5%	2人 2.5%	4人 4.1%	5人 7.8%	12人 5.9%	7人 4.8%
友達と遊ぶ時間が少ない	3人 2.8%	1人 1.2%	7人 7.2%	6人 9.4%	10人 4.9%	7人 4.8%
あてはまるものはない	28人 26.2%	49人 60.5%	34人 35.1%	27人 42.2%	62人 30.4%	76人 52.4%
答えられない	3人 2.8%	4人 4.9%	0人 0.0%	3人 4.7%	3人 1.5%	7人 4.8%

⑦年齢差や性差による悩みや困りごと

	小学生男子 n = 107	小学生女子 n = 81	中学生男子 n = 97	中学生女子 n = 64	男子合計 n = 204	女子合計 n = 145
友人との関係のこと	7人 6.5%	12人 14.8%	10人 10.3%	17人 26.6%	17人 8.3%	29人 20.0%
勉強や成績のこと	14人 13.1%	11人 13.6%	34人 35.1%	22人 34.4%	48人 23.5%	33人 22.8%
進路や将来のこと	8人 7.5%	8人 9.9%	35人 36.1%	21人 32.8%	43人 21.1%	29人 20.0%
部活のこと			9人 9.3%	6人 9.4%	9人 4.4%	6人 4.1%
学費やお金のこと	6人 5.6%	6人 7.4%	3人 3.1%	3人 4.7%	9人 4.4%	9人 6.2%
課外活動等ができないこと	2人 1.9%	1人 1.2%	1人 1.0%	0人 0.0%	3人 1.5%	1人 0.7%
家庭の経済状況のこと			1人 1.0%	2人 3.1%	1人 0.5%	2人 1.4%
自分と家族の関係のこと	3人 2.8%	5人 6.2%	6人 6.2%	6人 9.4%	9人 4.4%	11人 7.6%
家族内の人間関係のこと	4人 3.7%	4人 4.9%	4人 4.1%	2人 3.1%	8人 3.9%	6人 4.1%
病気や障害のある家族のこと	1人 0.9%	2人 2.5%	0人 0.0%	2人 3.1%	1人 0.5%	4人 2.8%
自分の時間が少ないこと	5人 4.7%	2人 2.5%	2人 2.1%	2人 3.1%	7人 3.4%	4人 2.8%
特にない	69人 64.5%	53人 65.4%	37人 38.1%	18人 28.1%	106人 52.0%	71人 49.0%
その他	0人 0.0%	1人 1.2%	3人 3.1%	2人 3.1%	3人 1.5%	3人 2.1%
答えられない	3人 2.8%	1人 1.2%	1人 1.0%	5人 7.8%	4人 2.0%	6人 4.1%

⑧社会資源の利用と生活課題等の変化

i 学校生活課題の有無

	小学生		中学生		合計	
	利用者 n = 81	非利用者 n = 107	利用者 n = 71	非利用者 n = 90	利用者 n = 152	非利用者 n = 197
生活課題有	49人 60.5%	62人 57.9%	51人 71.8%	49人 54.4%	100人 65.8%	111人 56.3%
生活課題無	32人 39.5%	45人 42.1%	20人 28.2%	41人 45.6%	52人 34.2%	86人 43.7%

ii 悩み事や困りごとの有無

	小学生		中学生		合計	
	利用者 n = 81	非利用者 n = 107	利用者 n = 71	非利用者 n = 90	利用者 n = 152	非利用者 n = 197
悩み事など有	29人 35.8%	37人 34.6%	49人 69.0%	57人 63.3%	78人 51.3%	94人 47.7%
悩み事など無	52人 64.2%	70人 65.4%	22人 31.0%	33人 36.7%	74人 48.7%	103人 52.3%

3 調査結果のまとめ・考察・支援の方針

(1) 調査結果

①基本情報について

年齢構成については小学生53.9%、中学生46.1%で、男女比は男子58.5%、女子41.5%であった。

同居家族は母親が最も多く、次いで父親、兄・姉、弟・妹と続いている。また、家族構成で見た場合、三世同居がわずかに核家族を上回った。

健康状態については9割以上の者がよい又はふつうと回答していた。

食事の状況では昼食や夕食はおよそ9割の者が毎日食べていると回答しているが、朝食については毎日と回答した者が73.6%、それ以外の者は多少なりとも欠食していた。

②普段の生活について

学校への出席や遅刻・早退状況は9割の者があまりしていない傾向にあった。

課外活動への参加状況では、小学生はしている者としていない者が半数ずつ、中学生では部活動があることからしている者が多く、していないと回答した者の多くは部活動引退となった中学3年生であった。なお、していない理由では、小学生では入りたい活動がないが大半を占めており、中学生では前述の理由からかその他が多数を占めた。

学校生活での様子では、4割程度の者があてはまるものはないと回答している一方、宿題等ができていないや忘れ物が多い、提出物が遅くなるといった項目であてはまる者が多かった。

現在の悩みや困りごとでは、小学生では特にないが最も多く、中学生では特にないと回答した者も多いが、勉強や成績、進路について悩んでいる者が多かった。なお、悩みや困りごとに関する相談相手がいるかどうかについては、およそ半数程度がいると回答しており、相談したくないや無回答の者が4割程度を占めた。また、相談相手は多くが親や友人と回答している。

社会資源の利用については、児童クラブ・児童館を利用したことがある、利用したいと回答した者がおよそ半数程度であったが、その他の社会資源は知らないや利用したくないが多数を占める結果であった。なお、社会資源利用後の変化においては特に変化はないと回答した者も多いが、友達が増えた、気軽に話せる大人が増えたといった変化を感じている者も多かった。

③家族や家庭のことについて

世話をしている家族の有無については9割程度の者いないと回答している一方、いると回答した者が5.2%、答えられないと回答した者が2.3%であった。

世話をしている家族の詳細では、世話の対象者は年少家族で、世話の内容は見守りが多くを占めた。また、共に世話をしている者ではきょうだいも最も多く、次いで母親が行っていたが、自分のみが行っている者もいた。世話を開始した年齢では、幼児期～小学校高学年まで平均的に分布しているが、無回答の者も多かった。世話の頻度についてはほぼ毎日が最も多く、世話の時間では比較的短時間の者が多い中、10時間以上行う者もいた。世話による生活の影響では、多くが特にないと回答している一方、学校に行けない、勉強や自分の時間がとれないといった回答もあった。世話をすることの大変さでは、特に感じていない者も多いが、身体的・精神的に大変さを感じている者が多いという結果であった。

家族の世話について相談したことがある者は比較的少数であり、中学生に至っては0人であった。相談先は家族であり、その他への相談は友人やスクールソーシャルワーカーであった。相談しない理由としては、誰かに相談するほどではないとの回答が最も多かったが、家族のことを知られたくないといった回答もあった。

周囲に助けてほしいことでは、特にないが最も多かったが、今の状況を聞いてほしい、進路の相談にのってほしい、勉強のサポートが欲しいといった回答もあった。

④ヤングケアラーについて

ヤングケアラーについて、多くがあてはまらないと回答した一方、あてはまると回答した者は4人、答えられないと回答した者は5人、無回答が29人であった。

ヤングケアラーの認知度について知っている者は1割程度で、聞いたことがあると回答した者を含めても認知度は3割程度であった。多くの者はSNSやインターネットを含めたメディアを通じて情報を得ていた。

⑤自由記述意見

自由記述の傾向としては相談しやすい環境づくりについて最も言及されており、認知度の向上、経済的な支援が意見として続いた。

(2) 考察

①世帯構成と健康状態の相関性について

ひとり親家庭や核家族の者がよいと回答している傾向にあり、三世帯同居者やその他の世帯はふつう又はあまりよくないと回答している傾向にある。思春期の多感な時期のためか、多人数での生活がストレスに感じている可能性がある。

②世帯構成と欠食状況の相関性について

朝食に関してはひとり親家庭が他の世帯構成と比較して若干欠食率が高い傾向にあるが、昼食や夕食に関しては三世帯同居の欠食率が高い傾向であった。

③世帯構成と登校状況等の相関性について

欠席と遅刻・早退共にひとり親家庭が最も高い結果であったが、よく欠席すると回答した者であっても遅刻や早退はしないと回答した者が多かった。

④世帯構成と課外活動の相関性について

ひとり親家庭ではしている者が4割であったのに対し、三世帯同居では6割近くになっており、保育者が多い家庭では課外活動が充実する傾向にあると考えられる。

⑤年齢差や性差による学校生活の様子について

学校生活において、女子より男子が多く居眠りや忘れ物などをしてしまうと回答しており、生活リズムの乱れや前日に準備するといった習慣の欠如といった部分が課題であると考えられる。ただし、小学生と中学生を比較した場合、割合は減少していることから、進級と共に徐々に改善が見込まれるものと考えられる。

⑥年齢差や性差による悩みや困りごとについて

悩み事は年齢差が大きく影響しており、小学生では男女共に6割以上の者が特にないと回答しているが、中学生では特にないと回答した者が4割以下となっている。

また、悩みの内容に着目した場合、性差でその傾向が分かれており、男子では成績や進路のこと、女子ではその他に友人や家族との関係性のことが悩みとして挙がっている。

なお、悩みが一つでもあると回答した者のうち、半数程度は相談相手がい

ると回答しており、親や友人がその相談先となっている。男子では小学生・中学生共に親、友人の順で相談先を回答しているが、女子は小学生では親、友人の順、中学生では友人、親の順で回答者多かった。

⑦社会資源の利用による生活課題等の変化について

社会資源を利用したことがある者とない者について、生活課題の有無、悩み事の有無で比較したところ、利用したことがあると回答した者の方がいずれも有と回答している割合が高い。

⑧家庭類型と世話家族等について

世話をしている家族の有無について、家庭類型別で見た場合、ひとり親家庭を除く類型において平均的に分布していた。同居家族数が少ないから家族の世話をするというような状況ではなく、両親及び祖父母が働きに出ていることなどから家族の世話をするという状況にあるものと考えられる。

世話をしている家族がある者について、ヤングケアラーに該当すると思うかとの設問では18人中1人のみが該当すると回答しており、自身より幼いきょうだいの世話をすることは当然のことで、大きく負担にも感じていない自身の境遇や状況は、ヤングケアラーに該当するものではないと認識している。

一方、家族の世話をしていない若しくは答えられないなどと回答した者の中に若干ながら、ヤングケアラーに該当する、若しくは家族の世話が負担に感じているなどと回答している者もあり、今回の調査のみでは断定できない。

(3) 支援の方針

今回の生活実態に関する調査から、子どもたちの生活習慣、家庭環境の一部を知ることができた。これを基に大郷町として下記のとおり支援の方針を検討する。

①子どもの健やかな育ちの基礎となる生活習慣の定着について

食事は体をつくる重要な要素の一つであり、心身の充実を図るうえで欠かせないものである。生活リズムを整えるうえでも、毎日3食とることは重要な意味を持つため、理想的な生活習慣について、周知を図るとともに実践する機会を設け、定着に向けた事業について検討する。

②家庭と子どもを支える環境の充実と開かれた公共施設について

大郷町子育て世代包括支援センター（大郷町保健センター）をはじめとして、大郷町子育て支援センターや大郷町児童館といった、未就学児から高校生までを対象とした子育てに関連する環境はある程度整備されている。しかし、その場で出来ること、行っていることは町民の目に映っていない。そのため、各施設で出来ることなどを具体的に周知し、開かれた公共施設づくりを進める必要があると考えられる。

③潜在的なヤングケアラー等の高リスク家庭の支援について

何らかの事情により課題を抱えつつも、問題が表出せず、子どもが子どもらしく生きることを侵害されている家庭や現状課題とはなっていないが今後、課題に発展してしまう恐れがある家庭が存在する。その多くは子ども自身がSOSを発することができない場合が多く、関係する周囲の人間のアプローチが必要となる。それぞれの関係者が子どもの生活全体に目を向け、支援対象を早期に発見し、一人ひとりの子どもや家庭に合わせた丁寧な支援を行っていく必要がある。そのためには各機関の密な連携を情報共有はもちろんのこと、支援対象者との良好な関係性を築くことが必要である。

④子どもらしく生きるための広報活動について

にわかには話題に挙がったヤングケアラーであるが、多くの子どもたちは聞いたこともないと回答していることから、子どもたちは自分の現状が「子どもらしく生きることが出来る権利」を侵害されていることに気づいていない可能性が高い。このことから、まずは自身の現状を把握するために、子どもの権利が侵害されている事例の紹介や相談窓口の案内といった広報活動を定期的に行っていく必要がある。

4 資料

(1) 小学生の生活実態に関するアンケート調査票

「小学生の生活実態に関するアンケート」

皆さんが、お手伝いや家族のお世話などをすることは、素晴らしいことですが、中には本当は大人がすると考えられるような家事や家族の世話などを、毎日のように行うことで、心や体に負担を感じたり、また、そのことをだれにも相談できず、なやんだりしている子どもがいることが、分かってきました。

このアンケートは、宮城県内（仙台市を除く）の小学校の児童を対象に、皆さんの学校や家庭での生活の様子や、その中で抱えるなやみや、困りごとなどについて回答をしていただくものです。

思ったとおりのことを答えてほしいのですが、答えにくい質問は回答しなくてもかまいません。

なやんでいる児童の皆さんのために、周りの大人がどんなことが出来るかを考えていくための調査です。

（アンケートの回答にかかる時間は15～20分程度です。）

◆本調査に関するお問い合わせ先

大郷町役場 町民課 こども健康室

電話：022-359-3030（受付時間：土日祝日を除く 月～金 8時30分～17時15分）

第1, 3月曜日 8時30分～19時00分

小学生調査票

「小学生の生活実態に関するアンケート」 調査票

◎ ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、「本当は大人がすると考えられるような家事や家族の世話などを、毎日のように行うことにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。

(ヤングケアラーのイメージ 例)

©一般社団法人日本ケアラー連盟/ illustration : Izumi Shiga



障がいや病気のある家族に代わり買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



生活を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している



がん・痔病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

I. 基本情報

問1 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号一つに○)

1. 男性
2. 女性
3. その他

問2 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(あてはまる番号一つに○)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1. 仙台市 | 13. 大崎市 | 25. 七ヶ浜町 |
| 2. 石巻市 | 14. 富谷市 | 26. 利府町 |
| 3. 塩竈市 | 15. 蔵王町 | 27. 大和町 |
| 4. 気仙沼市 | 16. 七ヶ宿町 | 28. 大郷町 |
| 5. 白石市 | 17. 大河原町 | 29. 大衡村 |
| 6. 名取市 | 18. 村田町 | 30. 色麻町 |
| 7. 角田市 | 19. 柴田町 | 31. 加美町 |
| 8. 多賀城市 | 20. 川崎町 | 32. 涌谷町 |
| 9. 岩沼市 | 21. 丸森町 | 33. 美里町 |
| 10. 登米市 | 22. 巨理町 | 34. 女川町 |
| 11. 栗原市 | 23. 山元町 | 35. 南三陸町 |
| 12. 東松島市 | 24. 松島町 | 36. その他 ⇒ () |

問3 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 母親 | 5. 兄・姉 |
| 2. 父親 | 6. 弟・妹 |
| 3. 祖母 (おばあさん) | 7. その他 ⇒ () |
| 4. 祖父 (おじいさん) | 8. 答えられない |

問4 あなたの健康の様子について教えてください。(あてはまる番号一つに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあよい | 5. よくない |
| 3. ふつう | 6. 答えられない |

問5 あなたは週にどのくらい食事をしていますか。(a～cについて、あてはまる番号一つに○)

- | | | |
|-------------------|-----------|----------|
| a) 朝食 | | |
| 1. 毎日食べる | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日、ほとんど食べない | 5. 答えられない | |
| b) 昼食 | | |
| 1. 毎日食べる | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日、ほとんど食べない | 5. 答えられない | |
| c) 夕食 | | |
| 1. 毎日食べる | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日、ほとんど食べない | 5. 答えられない | |

II. ふだんの生活について教えてください。

問6 学校への登校の様子について教えてください。(①②それぞれ、あてはまる番号一つに○)

<p>①出席状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ほとんど欠席しない(年に0~3日くらい) 2. たまに欠席する(月に1日くらい) 3. よく欠席する(週に1日くらい) 4. 答えられない 	<p>②遅刻や早退</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ほとんどしない(年に0~3日くらい) 2. たまにする(月に1日くらい) 3. よくする(週に1日くらい) 4. 答えられない
--	---

問7 課外活動(スポーツ少年団、ブラスバンド、合唱など)、じゅく・習い事などをしていますか。

(あてはまる番号一つに○)

1. している
2. していない
3. 答えられない

問7-2 前の質問で「2. していない」と答えた人にお聞きします。していない理由は何ですか？

(あてはまる番号一つに○)

1. 入りたいクラブがないから
2. 費用がかかるから
3. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
4. 一緒にいる友達がいらないから
5. その他

問8 ふだんの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業中にいねわりすることが多い
2. 宿題ができていないことが多い
3. わずれ物が多い
4. 課外活動、じゅく・習い事を休むことが多い
5. 先生に出す提出物が遅くなるが多い
6. 野外活動などの宿泊行事を欠席する
7. 保健室で過ごすことが多い
8. 学校では一人で過ごすことが多い
9. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
10. あてはまるものはない
11. 答えられない

問9 現在、なやんだり、ごまったりしていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友達との関係のこと
2. 勉強や成績のこと
3. 将来のこと
4. お金のこと
5. 課外活動、じゅく・習い事ができないこと
6. 自分と家族との関係のこと
7. 家族内の人間関係のこと(両親の仲がよくないなど)
8. 病気やしょうがいのある家族のこと
9. 自分のために使える時間が少ないこと
10. 特にない
11. その他 ()
12. 答えられない

問10 問9で「10. 特にない」以外を回答した方にお聞きします。回答した「なやみ」や「ごまりごと」について、相談にのってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。(あてはまる番号一つに○)

1. 相談にのってくれる人や、話を聞いてくれる人がいる
2. 相談にのってくれる人や、話を聞いてくれる人がいない
3. 相談や話はしたくない
4. 答えられない

問10-2 問10で「1. 相談にのってくれる人や、話を聞いてくれる人がいる」と答えた人にお聞きします。「なやみ」や「ごまりごと」を相談できると思う人はだれですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 親
2. きょうだい
3. 祖父母など
4. 学校の先生
5. 学校の友達
6. 学校外の友達
7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
8. その他の大人(じゆく・習い事の先生、地域の人など)
9. ネットで知り合った人
10. その他()
11. 答えられない

問11 あなたは、次のa～dのような場所を利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますが、(a～dそれぞれについて、あてはまる番号一つに○)

	利用したことがある	知っているが利用したことはない			そのような場所があることを知らない
		あれば利用したいと思わない	今は利用したい	どうかわからない	
a) (自分や友人の家以外)平日の夜や休日を過ごすことができる場所(児童クラブや児童館など)	1	2	3	4	5
b) (自分や友人の家以外で)夕ごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)	1	2	3	4	5
c) 勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4	5
d) (家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)	1	2	3	4	5

問11-2 問11で、一つでも「利用したことがある」と回答した方にお聞きします。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 友達が増えた
2. 気軽に話せる大人が増えた
3. 生活の中で楽しみなことが増えた
4. ほっとできる時間が増えた
5. 栄養のある食事をとれることが増えた
6. 勉強がわかるようになった
7. 勉強する時間が増えた
8. その他
9. 特に変化はない

★以下は、あなたがお世話をしている方が、二人以上いる場合も、まとめてお答えください。

④ お世話は誰としていますか。(あてはまる番号すべてに○)		
1. 母親	4. 祖父(おじいさん)	7. 自分のみ
2. 父親	5. きょうだい	8. 福祉サービス(ヘルパーなど)を利用
3. 祖母(おばあさん)	6. 親せき(おじ、おばなど)	9. その他()
⑤ あなたが何歳のときからお世話をしていますか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません。)		
()歳から		
⑥ どのくらいお世話をしていますか。(あてはまる番号一つに○)		
1. ほぼ毎日		
2. 週に3~5日		
3. 週に1~2日		
4. 1か月に数日		
5. その他()		
⑦ 平日にお世話はどのくらい行っていますか。時間数をお答えください。(日によって違う場合は、この1か月の中でお世話をした時間が最も長かった日の時間数を教えてください。)		
1日()時間くらい		

問13 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校に行きたくても行けない
2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう
3. 宿題をする時間や勉強する時間が取れない
4. ねる時間が十分に取れない
5. 友達と遊ぶことができない
6. 課外活動、じゅく・習い事ができない、またはやめなければならなかった
7. 自分の時間が取れない
8. 特にない
9. その他()

問14 お世話をすることに大変さを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 体がつかれて大変
2. 心がつかれて大変
3. 時間によゆうがなくて大変
4. 特に大変さは感じていない

問15 お世話を必要としている家族のことや、お世話のなやみを誰かに相談したことはありますか。

(あてはまる番号一つに○)

1. ある ⇒問16へ
2. ない ⇒問17、問18へ

問16 問15で「1. ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| 1. 家族(母、父、祖母、祖父、きょうだい) | 7. お医者さんや看護師さん、その他病院の人 |
| 2. 親せき(おじ、おばなど) | 8. ヘルパーさんや福祉サービスの人 |
| 3. 友達 | 9. 役所や、保健福祉センターの人 |
| 4. 学校の先生(保健室の先生以外) | 10. 近所の人 |
| 5. 保健室の先生 | 11. SNS上での知り合い |
| 6. スクールカウンセラーや
スクールソーシャルワーカー | 12. その他 () |

問17 問15で「2. ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 誰かに相談するほどのなやみではない | 5. 家族や自分のことを変な目で見られたくない |
| 2. 誰に相談するのがよいかわからない | 6. 相談しても今よりよくなるとは思わない |
| 3. 相談できる人が身近にいない | 7. その他 () |
| 4. 家族のことを知られたくない | |

問18 問15で「2. ない」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としている家族のことや、お世話のなやみを聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号一つに○)

1. いる
2. いない

問19 学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい ⇒○を付けた人は問20へ
2. 家族のお世話について相談にのってほしい ⇒○を付けた人は問20へ
3. 家族の病気やしょうがい、お世話のしかたなどについてわかりやすく説明してほしい
4. 自分がしているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい
5. 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか
()
6. 自由に使える時間がほしい
7. 将来のことについて相談にのってほしい
8. 学校の勉強のサポートをしてほしい
9. 家庭へのお金についてのサポートをしてほしい
10. わからない
11. 特にない
12. その他 ()

問20 問19で「1.自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「2.家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した方にお聞きします。どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 直接会って | 4. 電子メール |
| 2. 電話 | 5. その他 () |
| 3. SNS (LINEなど) | 6. 答えられない |

※アンケートの最後に相談先をのせていますので、こまったときは話してみてください。

IV. ヤングケアラーについて

※ヤングケアラーとは、「本当は大人がすると考えられるような家事や家族の世話などを、毎日のように行うことにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。このアンケート用紙の2ページ目にイラストをのせていますので、ごらんください。

問21 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると感じますか。(あてはまる番号一つに○)

1. あてはまる 2. あてはまらない 3. わからない 4. 答えられない

問22 「ヤングケアラー」という言葉をこれまで聞いたことがありましたか。(あてはまる番号一つに○)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている ⇒問22-2へ
2. 聞いたことはあるが、よく知らない ⇒問22-2へ
3. 聞いたことはない
4. 答えられない

問22-2 問22で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1. テレビや新聞、ラジオ 5. イベントや交流会など
2. 雑誌や本 6. 学校
3. SNSやインターネット 7. 友達・知り合いから聞いた
4. 広告やチラシ、掲示物 8. その他 ()
9. 答えられない

問23 ヤングケアラーの手助けをしていくために必要だと思うことや、周りの人にしてほしいことなど自由に書いてください。特になければ書かなくてもよいです。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

◎ ヤングケアラーかも、と思った場合の相談先

ヤングケアラーかも？と思った場合や、こまっていることがある場合は、周囲の大人や、以下の相談先に話して

みてください。

◎ 学校に相談したいとき

学校の先生、スクールカウンセラー

◎ 電話で相談したいとき

大御町役場町民課子ども健康室	TEL. 022-359-3030
宮城県中央児童相談所	TEL. 022-784-3583
宮城県北部児童相談所	TEL. 0229-22-0030
宮城県東部児童相談所	TEL. 0225-95-1121
宮城県東部児童相談所気仙沼支所	TEL. 0226-21-1020

「中高生の生活実態に関するアンケート」

皆さんが、お手伝いや家族のお世話などをすることは、素晴らしいことですが、中には本来、大人がすると考えられるような家事や家族の世話などを、日常的に行うことで、自分のための時間が作れず、心や体に負担を感じていたり、また、そのことを誰にも相談できず悩んでいる生徒がいることが、近年の全国調査で分かってきました。

このアンケートは、仙台市立を除く、宮城県内の中学校・高等学校等に通っている生徒を対象に、皆さんの学校や家庭での生活状況や、その中で抱える悩みや困りごとなどについて回答をしていただくものです。

より良い支援策を検討していくため、皆さんのご協力をお願いいたします。

なお、各質問の受け止めや、選択肢への感じ方は人それぞれです。回答に際しては、考え込まず、自分自身の感覚で答えてください。

(所要時間は15～20分程度です。)

◆本調査に関するお問い合わせ先
大郷町役場 町民課 こども健康室
電話：022-359-3030
(受付時間：(土日祝日)を除く 月～金 8時30分～17時15分)
第1, 3月曜日 8時30分～19時00分

中高生調査票

「中高生の生活実態に関するアンケート」

◎ ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、「本来大人がすると考えられるような家事や家族の世話などを、日常的に行うことにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。

(ヤングケアラーのイメージ 例) ©一般社団法人日本ケアラー連盟/ illustration : Izumi Shiga

 <p>障がいや病気のある家族に代わり買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている</p>	 <p>家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている</p>	 <p>障がいや病気のあるきょうだいの世帯や見守りをしている</p>	 <p>目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている</p>	 <p>日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている</p>
 <p>家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている</p>	 <p>アルコール・薬物・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している</p>	 <p>がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている</p>	 <p>障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている</p>	 <p>障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている</p>

I. 基本情報

問1 あなたの学年を教えてください。(あてはまる番号一つに○)

- | | |
|-----------|----------|
| 1. 中学校1年生 | 3. 中学3年生 |
| 2. 中学校2年生 | |

問2 あなたの性別を教えてください。(あてはまる番号一つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. 男性 | 3. その他 |
| 2. 女性 | |

問3 あなたの住んでいる市町村を教えてください。(あてはまる番号一つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------------------------------|
| 1. 仙台市 | 13. 大崎市 | 25. 七ヶ浜町 |
| 2. 石巻市 | 14. 富谷市 | 26. 利府町 |
| 3. 塩竈市 | 15. 蔵王町 | 27. 大和町 |
| 4. 気仙沼市 | 16. 七ヶ宿町 | 28. 大郷町 |
| 5. 白石市 | 17. 大河原町 | 29. 大衡村 |
| 6. 名取市 | 18. 村田町 | 30. 色麻町 |
| 7. 角田市 | 19. 柴田町 | 31. 加美町 |
| 8. 多賀城市 | 20. 川崎町 | 32. 涌谷町 |
| 9. 岩沼市 | 21. 丸森町 | 33. 美里町 |
| 10. 登米市 | 22. 亘理町 | 34. 女川町 |
| 11. 栗原市 | 23. 山元町 | 35. 南三陸町 |
| 12. 東松島市 | 24. 松島町 | 36. その他 ⇒ () |

問4 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 1. 母親 | 5. 兄・姉 |
| 2. 父親 | 6. 弟・妹 |
| 3. 祖母 | 7. その他 ⇒ () |
| 4. 祖父 | 8. 答えられない |

問5 あなたの健康状態について教えてください。(あてはまる番号一つに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 4. あまりよくない |
| 2. まあよい | 5. よくない |
| 3. ぶつう | 6. 答えられない |

問6 あなたは週にどのくらい食事をしていますか。(a～cについて、あてはまる番号一つに○)

- | | | |
|-------------------|-----------|----------|
| a) 朝食 | | |
| 1. 毎日食べる | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日、ほとんど食べない | 5. 答えられない | |
| b) 昼食 | | |
| 1. 毎日食べる | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日、ほとんど食べない | 5. 答えられない | |
| c) 夕食 | | |
| 1. 毎日食べる | 2. 週5～6日 | 3. 週3～4日 |
| 4. 週1～2日、ほとんど食べない | 5. 答えられない | |

II. ふだんの生活についてお伺いします。

問7 学校への通学状況等について教えてください。(①②それぞれ、あてはまる番号一つに○)

①出席状況	②遅刻や早退
1. ほとんど欠席しない(年に0~3日くらい)	1. ほとんどしない(年に0~3日くらい)
2. たまに欠席する(月に1日くらい)	2. たまにする(月に1日くらい)
3. よく欠席する(週に1日くらい)	3. よくする(週に1日くらい)
4. 答えられない	4. 答えられない

問8 部活動(学校外での活動を含む)に参加していますか。(あてはまる番号一つに○)

(あてはまる番号一つに○)

1. 参加している
2. 参加していない
3. 答えられない

問8-2 前の質問で「2.参加していない」と答えただ人にお聞きします。していない理由は何ですか？

(あてはまる番号一つに○)

1. 入りたいクラブがないから
2. 費用がかかるから
3. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
4. 一緒に入る友達がいないから
5. その他

問9 普段の学校生活等において、以下の中であてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 授業中に居眠りすることが多い
2. 宿題や課題ができていないことが多い
3. 持ち物の忘れ物が多い
4. 部活動や習い事を休むことが多い
5. 提出しなければいけない書類などの提出が遅くなる人が多い
6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
7. 保健室で過ごすことが多い
8. 学校では一人で過ごすことが多い
9. 友達と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
10. あてはまるものはない
11. 答えられない

問10 現在、悩んだり、困ったりしていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 友人との関係のこと | 8. 自分と家族との関係のこと |
| 2. 学業成績のこと | 9. 家族内の人間関係のこと(両親の仲が良くないなど) |
| 3. 進路のこと | 10. 病気や障害のある家族のこと |
| 4. 部活動のこと | 11. 自分のために使える時間が少ないこと |
| 5. 学費(教材費、部費)など学校生活に必要なお金のこと | 12. 特にない |
| 6. 塾(通信講座含む)や習い事ができないこと | 13. その他() |
| 7. 家庭の経済的状況のこと | 14. 答えられない |

問10-2 問10で「12. 特にない」以外を回答した方にお聞きします。回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる人がいますか。(あてはまる番号一つに○)

1. 相談に乗ってくれる人や、話を聞いてくれる人がいる
2. 相談に乗ってくれる人や、話を聞いてくれる人がいない
3. 相談や話はしたくない
4. 答えられない

問10-3 前の質問で「1. 相談に乗ってくれる人や、話を聞いてくれる人がいる」と答えた人にお聞きします。困っていることや悩みごとを相談できると思う人はだれですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 1. 親 | 7. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど |
| 2. きょうだい | 8. その他の大人(塾・習い事の先生、地域の人など) |
| 3. 祖父母など | 9. ネットで知り合った人 |
| 4. 学校の先生 | 10. その他() |
| 5. 学校の友達 | 11. 答えられない |
| 6. 学校外の友達 | |

問11 あなたは、次のa~dのような場所を利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。

(a~dそれぞれについて、あてはまる番号一つに○)

	利用したことがある	知っているが利用したことはない			あること知らない
		あれば利用したいと思う	今後利用したいとは思わない	どうかわからない	
a) (自分や友人の家以外で)平日の夜や休日を過ごすことができる場所(児童クラブや児童館など)	1	2	3	4	5
b) (自分や友人の家以外で)夕ごはんを無料か安く食べることができる場所(子ども食堂など)	1	2	3	4	5
c) 勉強を無料でみてくれる場所	1	2	3	4	5
d) (家や学校以外で)何でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む。)	1	2	3	4	5

問11-2 問11で、一つでも「利用したことがある」と回答した方にお聞きします。そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 友達が増えた | 6. 勉強がわかるようになった |
| 2. 気軽に話せる大人が増えた | 7. 勉強する時間が増えた |
| 3. 生活の中で楽しみなことが増えた | 8. その他 |
| 4. ほっとできる時間が増えた | 9. 特に変化はない |
| 5. 栄養のある食事をとれることが増えた | |

Ⅲ. 家庭や家族のことについて教えてください。

問12 家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。(あてはまる番号一つに○)

(ここでいう「お世話」とは、本当は大人がすると考えられる家事や家族の世話などをする事で、具体的には本アンケート用紙の2ページ目にイラスト付きの例をのせていますので、ご覧ください。)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. いる | ⇒問12-2へ |
| 2. いない | ⇒問21へ |
| 3. 答えられない | ⇒問21へ |

問12-2 問12で「1. いる」と回答した方にお聞きます。①誰のお世話をしているか、②お世話を必要としている方はどんな人か、③あなたがしているお世話の内容、について下記の選択肢一覧から選び、回答欄にあてはまる番号を記入してください。あなたがお世話をしている人が、二人以上いる場合はそれぞれについてお答えください。

【回答欄】	①誰のお世話をしているか	②お世話を必要としている方はどんな人か	③あなたがしているお世話の内容
説明	※下記の選択肢一覧①から、あてはまるもの一つを選び、番号を記入。	※下記の選択肢一覧②から、あてはまるものをすべて選び、番号を記入。	※下記の選択肢一覧③から、あてはまるものをすべて選び、番号を記入。
(記入例)	1	3, 5	1, 4, 5
一人目			
二人目			
三人目			
四人目			
五人目			

【選択肢一覧】

①誰のお世話をしていますか(あてはまるもの一つを選び、番号を回答欄に記入)

- | | |
|-------|-------------------------|
| 1. 母親 | 4. 祖父 |
| 2. 父親 | 5. きょうだい |
| 3. 祖母 | 6. その他(内容を回答欄に記載してください) |

②お世話を必要としている(①で選んだ)方はどんな人ですか(あてはまるものをすべて選び、番号を回答欄に記入)

- | | |
|------------------|----------------------------|
| 1. 高齢(65歳以上) | 6. 知的障害 |
| 2. 若い | 7. 精神疾患(疑い含む) |
| 3. 要介護(介護が必要な状態) | 8. 依存症(アルコール、ギャンブルなど 疑い含む) |
| 4. 認知症 | 9. 7, 8以外の病気 |
| 5. 身体障害 | 10. その他(内容を回答欄に記載してください) |
| | 11. 答えられない |

③(①で選んだ方に対して)あなたがしているお世話の内容(あてはまるものをすべて選び、番号を回答欄に記入)

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 家事(食事の準備や掃除、洗濯) | 7. 見守り |
| 2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など | 8. 通訳(日本語や手話など) |
| 3. 身体的な介護(入浴やトイレのお世話など) | 9. 金銭管理 |
| 4. 外出の付き添い(買い物、散歩など) | 10. 薬の管理 |
| 5. 通院の付きそい | 11. その他(内容を回答欄に記載してください) |
| 6. 感情面のサポート(話し相手になるなど) | 12. 答えられない |

★以下は、あなたがお世話をしている方が、二人以上いる場合も、まとめてお答えください。

④ お世話は誰としていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|-------|----------------|----------------------|
| 1. 母親 | 4. 祖父 | 7. 自分のみ |
| 2. 父親 | 5. きょうだい | 8. 福祉サービス(ヘルパーなど)を利用 |
| 3. 祖母 | 6. 親戚(おじ、おばなど) | 9. その他() |

⑤ あなたが何歳のときからお世話をしていますか。(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません。)

()歳から

⑥ お世話をしている頻度を教えてください。(あてはまる番号一つに○)

1. ほぼ毎日
2. 週に3~5日
3. 週に1~2日
4. 1か月に数日
5. その他()

⑦ 平日にお世話はどのくらい行っていますか。時間数をお答えください。(日によって異なる場合は、この1か月の中でお世話をした時間が最も長かった日の時間数を教えてください。)

1日()時間くらい

問13 お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学校に行きたくても行けない
2. どうしても学校を遅刻・早退してしまう
3. 宿題をする時間や勉強する時間が取れない
4. 睡眠が十分に取れない
5. 友人と遊ぶことができない
6. 部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった
7. 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
8. 自分の時間が取れない
9. 特にない
10. その他()

問14 お世話をするごとに大変さを感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 身体的に大変である
2. 精神的に大変である
3. 時間的余裕がない
4. 特に大変さは感じていない

問15 お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

(あてはまる番号一つに○)

1. ある ⇒問16へ
2. ない ⇒問17, 問18へ

問16 問15で「1. ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 家族(母、父、祖母、祖父、きょうだい) | 7. 医師や看護師、その他病院の人 |
| 2. 親せき(おじ、おばなど) | 8. ヘルパーやケアマネージャー、福祉サービスの人 |
| 3. 友人 | 9. 役所や保健福祉センターの人 |
| 4. 学校の先生(保健室の先生以外) | 10. 近所の人 |
| 5. 保健室の先生 | 11. SNS上での知り合い |
| 6. スクールカウンセラーや
スクールソーシャルワーカー | 12. その他() |

問17 問15で「2. ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 誰かに相談するほどのなやみではない | 6. 家族のことを知られたくない |
| 2. 家族以外の人に相談するほどの悩みではない | 7. 家族に対して偏見を持たれたくない |
| 3. 誰に相談するのがよいかわからない | 8. 相談しても状況が変わるとは思えない |
| 4. 相談できる人が身近にいない | 9. その他() |
| 5. 家族のこのため話にくい | |

問18 問15で「2. ない」と回答した方にお聞きします。お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。(あてはまる番号一つに○)

1. いる
2. いない

問19 学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 自分の今の状況について話を聞いてほしい ⇒○を付けた人は問20へ
2. 家族のお世話について相談にのってほしい ⇒○を付けた人は問20へ
3. 家族の病気や障害、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい
4. 自分がしているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい
5. 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい
⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか
()
6. 自由に使える時間がほしい
7. 進路や就職など将来の相談にのってほしい
8. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート
9. 家庭への経済的な支援
10. わからない
11. 特にない
12. その他()

問20 問19で「1.自分のいまの状況について話を聞いてほしい」、「2.家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した方にお聞きします。どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 直接会って | 4. 電子メール |
| 2. 電話 | 5. その他() |
| 3. SNS(LINEなど) | |

※アンケートの最後に相談先を載せていますので、困ったときは話をしてみてください。

◎ ヤングケアラーかも、と思った場合の相談先

ヤングケアラーかも?と思った場合や、困っていることがある場合は、周囲の大人や、以下の相談先に話してみてください。

○学校に相談したいとき

学校の先生、スクールカウンセラー

○電話で相談したいとき

大郷町役場町民課 こども健康室	TEL 022-359-3030
宮城県中央児童相談所	TEL 022-784-3583
宮城県北部児童相談所	TEL 0229-22-0030
宮城県東部児童相談所	TEL 0225-95-1121
宮城県東部児童相談所気仙沼支所	TEL 0226-21-1020

大郷町 町民課 こども健康室 子育て支援係
〒981-3502 宮城県黒川郡大郷町粕川字東長崎 31-7
TEL : 022-359-3030 FAX : 022-359-8022
E-mail:kodomo@town.miyagi-osato.lg.jp